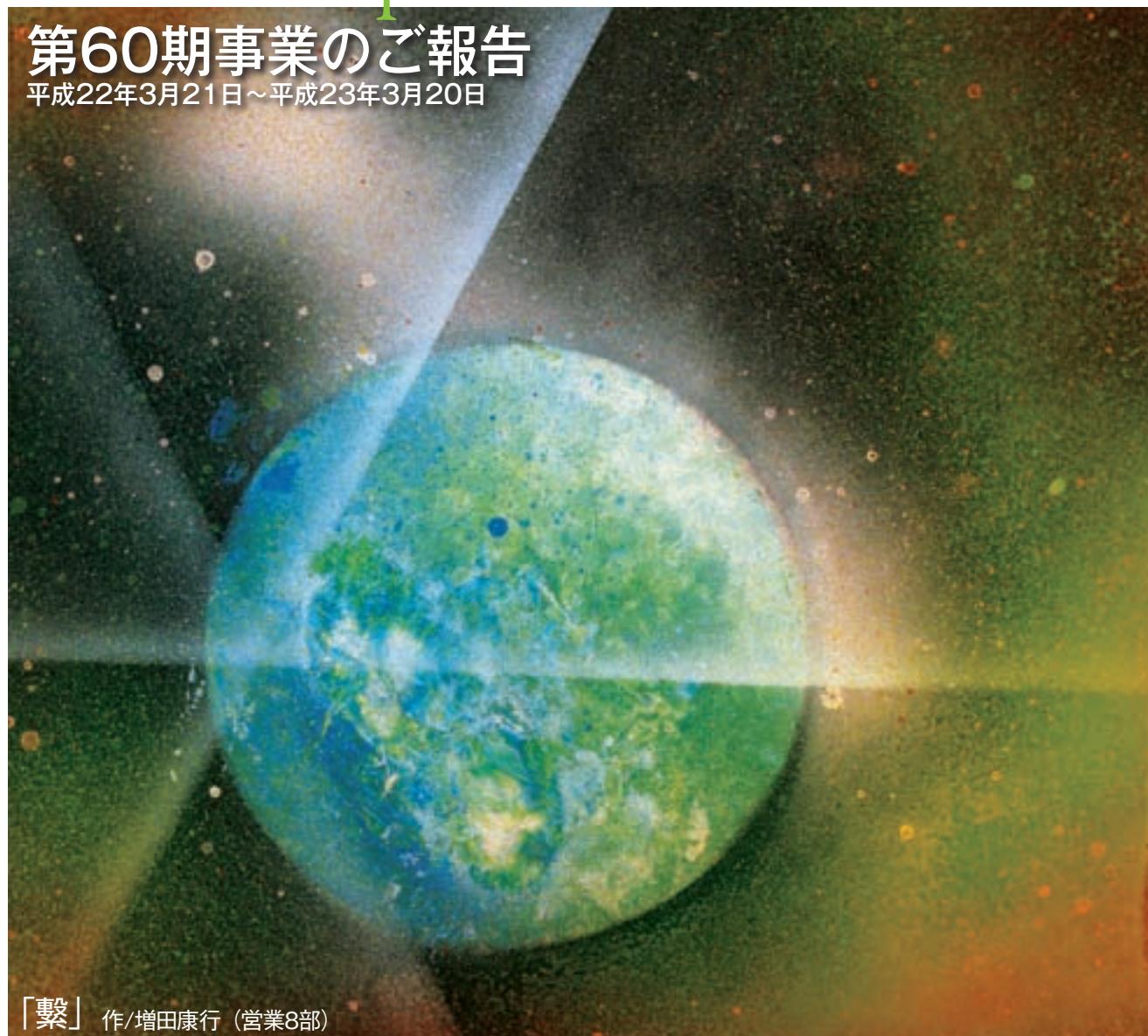


Business Report

第60期事業のご報告

平成22年3月21日～平成23年3月20日



「繫」 作/増田康行（営業8部）

株式会社 **プロルート丸光**
証券コード 8256

適品を適時に適価で提供するという「前売卸売業」の 原点を徹底して、業績の早期回復を目指します。

株主の皆様におかれましては、平素は格別のご支援、ご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。

また、この度は東日本大震災の発生にともない、被災された皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

当期は日本経済に回復の兆しが見られたものの、長引くデフレ経済のもとで消費マインドが低迷したほか、記録的な猛暑や暖冬の影響で、衣服・身の回り品業界にとって厳しい一年となりました。当社では売場総合力の強化をはじめ、有力なお客様への販売拡大、海外からの商品調達力強化、新規顧客の開拓、仕入先メーカーの開発などに取り組んできました。



代表取締役社長
前田佳央

しかしながら、厳しい経営環境を覆すには至らず、当期の連結売上高は238億41百万円（前期比10.5%減）にとどまりました。また、営業損失は5億68百万円、経常損失は7億44百万円、当期純損失は12億8百万円と、不本意な結果となりました。株主の皆様の期待にお応えすることができず、お詫び申し上げます。

次期につきましては、適品を適時に適価で提供するという「前売卸売業」の原点を改めて徹底していくことで、業績を早期に回復させる所存です。つきましては、引き続き、皆様のご支援ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



当社は毎期スローガンを掲げ、全社ベースでの目標設定を行っています。当期のスローガンは「いいもの・いい時・いい価格」。「いいもの」は商品から販売までも含めた“品質”を、「いい時」は今いちばん売れる“タイミング”を、「いい価格」はお客様に儲けていただける“安さ”を指しています。“品質”“タイミング”“安さ”の「トリプル1」を実現することで、業績向上に繋がります。

市場の変化に即応した売場づくりに 継続して取り組んでいます。

お客様のご要望に機敏にお応えするため、当社は売場の見直しを図っているほか、付加価値の高い商品の企画に積極的に取り組んでいます。

売場見直しの一環としては、まず婦人向けLサイズ売場の増設が挙げられます。ご要望が多いことに着目し、従来の売場規模を約2.5倍の150坪に増床。業界トップクラスの品揃えを実現しました。また、子会社の株式会社グローバルルートと連携して、有力なお客様向けに常設展示コーナーを設置しました。これによりシーズンを先取りした商品の展示が可能になりました。他にも、インテリア売場を集約

して、お客様の利便性をさらに向上させました。

商品企画については、繊維メーカーとタイアップして、吸汗・速乾、UVカット、発熱・保温など機能性衣類の充実を図っています。このほか、新規の取り組みとして、アパレルメーカーと共同でハイグレード価格帯の婦人服を取りそろえた一方、アウトレット商品の販売を行うなど、市場のニーズにタイムリーに対応しています。



株式会社サンマル

トラッドショップに経営資源を集中して飛躍へ

メンズトラッドの「ケントハウス」ブランドにて小売事業を展開する株式会社サンマル。現在、東京地区の八重洲、新橋、三田の3店舗にて、オリジナル商品および仕入れ商品の販売を行っています。これまで取り組んできた事業の集約に目処がついたことから、ブランドの再構築を図るとともに、新たなテイストの商品を投入することで、従来の中心顧客層よりも若い30~40歳代をターゲットに知名度の向上を目指しています。また今後、プロルート丸光と連携して、商品の自社生産を手がけることで、収益力のアップを図っていく考えです。



ケントハウス八重洲店

株式会社グローバルルート

海外からの直輸入商品の取り扱いを大幅に強化

株式会社グローバルルートは、中国から輸入する商品の生産管理および輸入代行業務を手がけています。取り扱う商品は衣料品をはじめとして雑貨、寝具など多岐にわたります。発注方法の工夫などにより、商機に即した少ロット・短納期を追求しているほか、ローコスト経営が強みです。今後はプロルート丸光への納入に加えて、外部顧客への販売にも力を入れていきます。また、中国に拠点を設置することで、商品の仕分けから輸入までを一貫して対応できる物流体制を構築していく考えです。同時に、中国以外の仕入れ先の開拓にも取り組んでいきます。



連結貸借対照表

（単位：千円）

	当期末 (平成23年3月20日現在)	前期末 (平成22年3月20日現在)
(資産の部)		
流動資産	3,622,706	4,978,379
固定資産	14,600,504	14,699,144
有形固定資産	13,447,441	13,567,055
無形固定資産	216,973	37,954
投資その他の資産	936,090	1,094,134
資産合計	18,223,211	19,677,523
(負債の部)		
流動負債	6,204,496	5,831,960
固定負債	6,614,768	6,936,597
負債合計	12,819,265	12,768,558
(純資産の部)		
株主資本	5,347,544	6,781,718
資本金	1,861,940	1,861,940
資本剰余金	1,456,450	1,456,450
利益剰余金	2,207,668	3,597,103
自己株式	△178,513	△133,774
評価・換算差額等	56,401	117,515
その他有価証券評価差額金	57,509	117,407
繰延ヘッジ損益	△1,108	107
少数株主持分	—	9,731
純資産合計	5,403,945	6,908,965
負債及び純資産合計	18,223,211	19,677,523

連結損益計算書

（単位：千円）

	当期 (平成22年3月21日から 平成23年3月20日まで)	前期 (平成21年3月21日から 平成22年3月20日まで)
売上高	23,841,542	26,644,422
売上原価	18,892,510	20,715,637
売上総利益	4,949,032	5,928,784
販売費及び一般管理費	5,517,869	5,669,019
営業利益又は営業損失（△）	△568,837	259,765
営業外収益	46,454	51,068
営業外費用	221,776	214,173
経常利益又は経常損失（△）	△744,159	96,659
特別利益	30,368	159,376
特別損失	48,816	24,771
税金等調整前当期純利益 又は税金等調整前当期純損失（△）	△762,607	231,265
法人税、住民税及び事業税	6,890	7,557
法人税等調整額	449,037	59,469
法人税等合計	455,928	67,026
少数株主損失	9,731	268
当期純利益又は当期純損失（△）	△1,208,804	164,507

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	当期 (平成22年3月21日から 平成23年3月20日まで)	前期 (平成21年3月21日から 平成22年3月20日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	123,179	134,023
投資活動による キャッシュ・フロー	△106,259	△146,993
財務活動による キャッシュ・フロー	△439,934	359,490
現金及び現金同等物の 増減額（△は減少）	△423,014	346,521
現金及び現金同等物の 期首残高	1,156,994	810,473
現金及び現金同等物の 期末残高	733,980	1,156,994

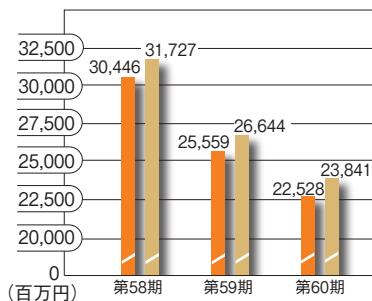
連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

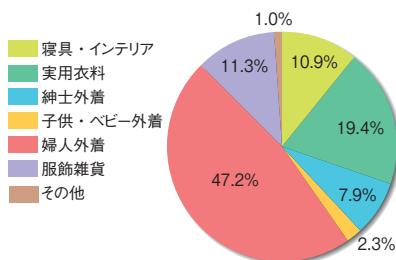
当期 (平成22年3月21日から 平成23年3月20日まで)	株 主 資 本					評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
平成22年3月20日残高	1,861,940	1,456,450	3,597,103	△133,774	6,781,718	117,407	107	117,515	9,731	6,908,965
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△180,630		△180,630					△180,630
当期純損失(△)			△1,208,804		△1,208,804					△1,208,804
自己株式の取得				△44,739	△44,739					△44,739
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)						△59,897	△1,216	△61,113	△9,731	△70,845
連結会計年度中の変動額合計			△1,389,434	△44,739	△1,434,174	△59,897	△1,216	△61,113	△9,731	△1,505,019
平成23年3月20日残高	1,861,940	1,456,450	2,207,668	△178,513	5,347,544	57,509	△1,108	56,401	—	5,403,945

決算ハイライト

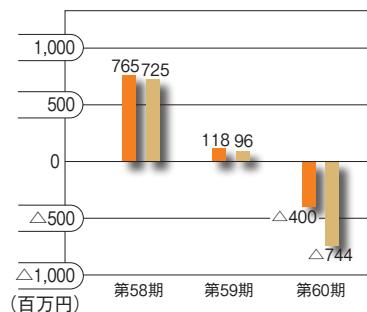
売上高 (単体 連結)



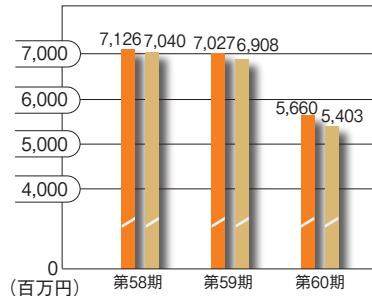
品目別売上高構成比 (第60期・単体)



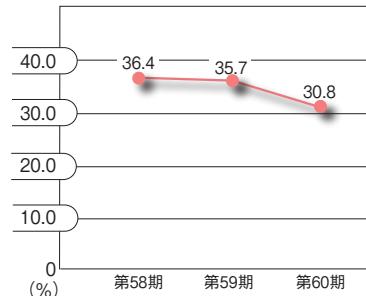
経常利益 (単体 連結)



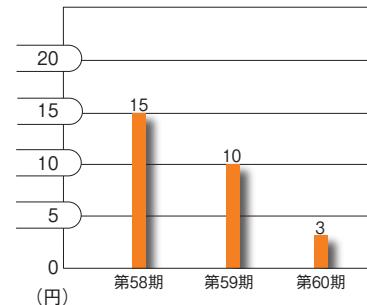
純資産 (単体 連結)



自己資本比率 (単体)



配当金 (単体)



会社概要

会社名 株式会社プロルート丸光

創業 明治33年

会社設立 昭和26年3月27日

資本金 1,861,940,000円

従業員数 289名

（注）上記の他に213名の臨時社員が在籍しております。

連結子会社 株式会社サンマール
（紳士服、婦人服、服飾雑貨等の小売業）
株式会社グローバルルート
（衣料品製造販売および輸出入貿易業）

役員（平成23年6月15日現在）

代表取締役社長 前田 佳央

取締役（管理本部長） 安田 康一

取締役（営業本部長） 酒井 光雄

取締役 西山 敏晴

取締役 中川 常広

常勤監査役 山本 健太郎

監査役 皆見 量政

監査役 山本 良作

沿革

明治33年 大阪市西区靱町に「前田利右衛門商店」として創業

昭和26年3月 資本金350万円、大阪市東区南久宝寺町1丁目において、丸光株式会社を設立。呼称は「センイ丸光」

昭和34年9月 セルフサービス方式による総合衣料品前売現金問屋へ業態転換

昭和58年8月 新館（現大阪1号館）開店。売場拡大とともに、靴、鞆、アクセサリ等の服飾分野に進出

昭和63年6月 商号を「株式会社プロルート丸光」に変更
昭和63年11月 株式を公開。日本証券業協会に店頭銘柄として登録

平成3年8月 東京店開店

平成6年5月 天理流通センター業務開始

平成14年4月 福岡店開店

平成16年3月 大阪1号館を取得し、自己所有とする

平成17年1月 株式会社サンマールを子会社化

平成22年2月 株式会社グローバルルート設立



本社・大阪1号館
〒541-0056大阪市中央区
久太郎町二丁目1番5号
TEL.06-6262-0303（代表）
土地面積 3,368㎡
延床面積 31,370㎡



大阪2号館
〒541-0058大阪市中央区
南久宝寺町二丁目1番1号
TEL.06-6262-0303（代表）
土地面積 1,914㎡
延床面積 13,776㎡



東京店
〒103-0003東京都中央区
日本橋横山町6番地16号
TEL.03-3668-0103（代表）
土地面積 384㎡
延床面積 2,339㎡



福岡店
〒813-0034福岡県福岡市
東区多の津四丁目4番1号
TEL.092-629-0031（代表）
土地面積 1,078㎡
延床面積 3,015㎡



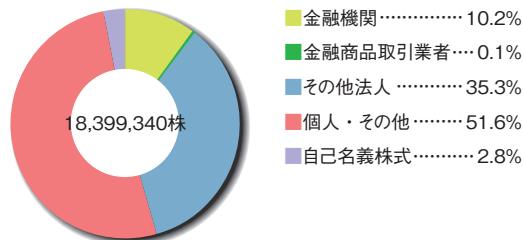
天理流通センター
〒632-0081奈良県天理市
二階堂上之庄町字芦田32
TEL.0743-64-2507（代表）
土地面積 7,703㎡
延床面積 13,241㎡

株式の状況

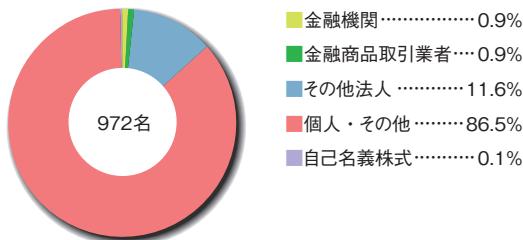
■ 発行可能株式総数	32,600,000株
■ 発行済株式総数	18,399,340株
■ 株主数	972名

所有者別分布状況

株式数別



株主数別



当社ホームページも
ご覧ください。

<http://www.proroute.co.jp>



株主メモ

事業年度	3月21日～翌年3月20日
期末配当金受領株主確定日	3月20日
中間配当金受領株主確定日	9月20日※中間配当を行う場合
定時株主総会	事業年度末の翌日より3ヵ月以内
株主名簿管理人特別口座口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL：0120-094-777（通話料無料）
上場証券取引所	大阪証券取引所 ジャスダック市場
公告方法	日本経済新聞

ご注意

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

成長をめざす小売店さまのお仕入れルート



マークの意味

- 成長の願いをこめた上昇ライン
- 丸光のイニシャル、M
- プロルート＝[道]のシンボル化

プロルートとは

- プロフェッショナル(小売店様)のお仕入れルート
- プロフィット(利益)への確かな道

株式会社 **プロルート丸光**

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町二丁目1番5号

TEL 06-6262-0303 (代表)

<http://www.proroute.co.jp>



(証券コード番号 8256)



この報告書は、環境に配慮し、
植物油インキを使用しています。